

# 大型、中型バスの制動装置のリコールについて

平成 21年3月17日

## リコール届出番号2284

平成21年3月17日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

## 1. 不具合の状況

- 路線バスの後輪ブレーキ配管の固定方法が不適切なため、走行時の振動により、配管が摩耗するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがあります。

## 2. 改善の内容

- 全車両、当該部位の配管固定方法を変更するとともに、ブレーキ配管を対策品に交換します。

## 3. 対象車両

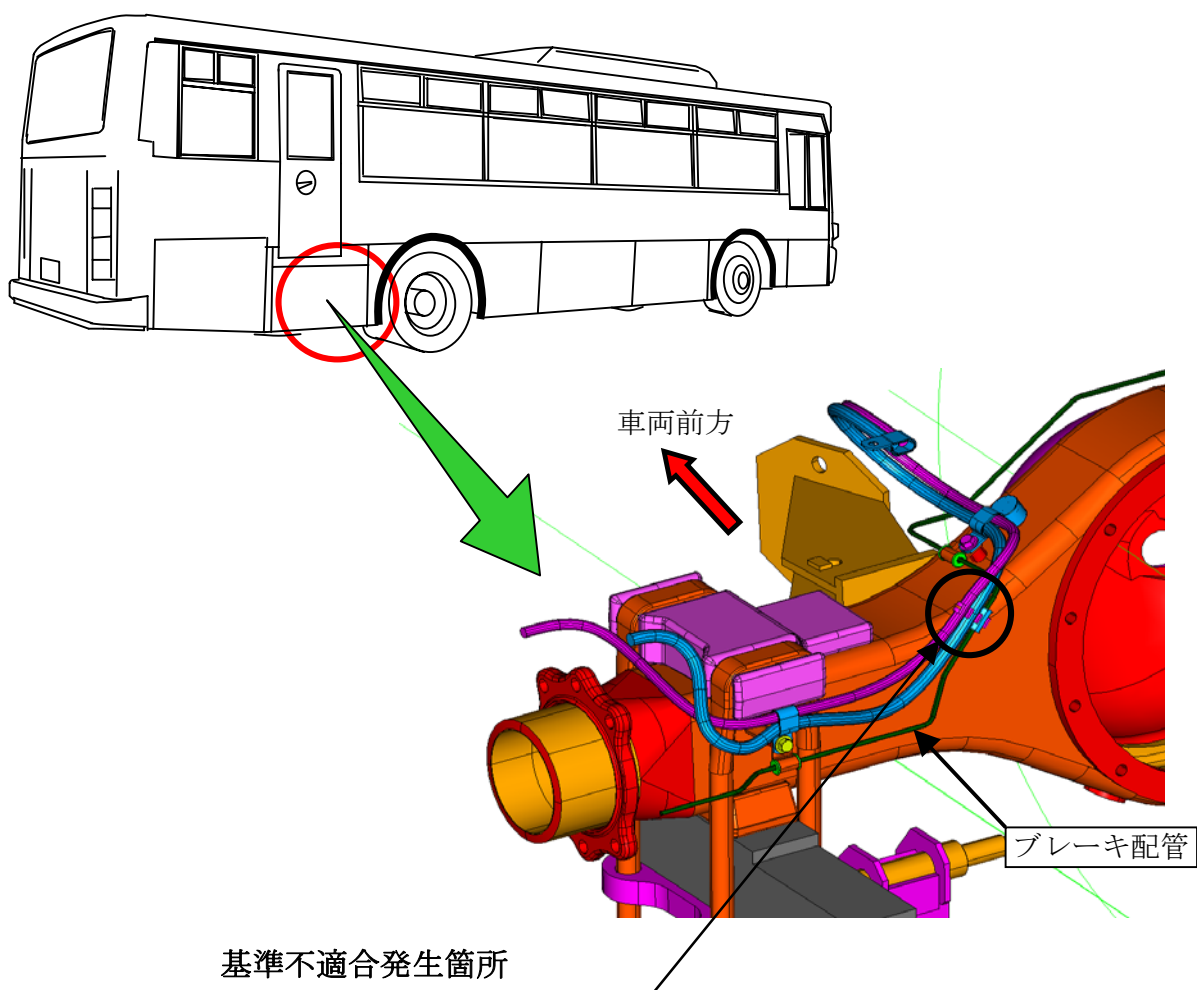
- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型、中型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KK-JM252GAN	JM252G-00001～JM252G-00015 平成11年 6月11日～平成13年 2月26日	8
KK-RM252EAN KK-RM252ESN	RM252E-00060～RM252E-00482 平成12年 2月 1日～平成14年 3月19日	6
KK-RM252GAN KK-RM252GSN	RM252G-00001～RM252G-00911 平成11年 6月11日～平成16年 8月 5日	530
KK-RN252CSN	RN252C-00001～RN252C-00059 平成11年 6月11日～平成15年11月27日	51
KL-JP252LSN	JP252L-00002～JP252L-10134 平成11年 6月11日～平成14年 3月 4日	5
KL-JP252NAN KL-JP252NSN	JP252N-00001～JP252N-10092 平成11年 6月11日～平成15年 8月 7日	76
計9型式	製作期間の全体の範囲 平成11年6月11日～平成16年8月5日	合計676台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

## 改善箇所説明図



路線バスの後輪ブレーキ配管の固定方法が不適切なため、走行時の振動により、配管が摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、当該部位の配管固定方法を変更するとともに、ブレーキ配管を対策品に交換する。

注：  内は交換部品を示す。

識別：配管左側に白色ペイントを塗布する。